

全国大学書写書道教育学会 第39回(福岡)大会 開催要項 (第2次案内)

第39回大会を下記の要領で開催します。多数のご出席をお待ちしております。

1. 主 催 全国大学書写書道教育学会
2. 後 援 福岡県教育委員会 福岡市教育委員会 宗像市教育委員会
3. 開催大学 福岡教育大学
4. 期 日 令和6年9月22日(日)
5. 会 場 福岡教育大学教育学部 〒811-4192 福岡県宗像市赤間文教町 1-1
6. 参加費 3,000円(※大学院生は、2,000円) 当日受付でお支払いください。
7. 参加申込



出席者を予め把握しておきたいと思います。下記フォームより事前申し込みをお願いします。
また、所属と氏名を書いた名札を名札ケース(各自ご用意ください)に入れてお持ちください。
左のQRコードよりお申し込みください。 <https://forms.gle/g1gY9kNL6LRHAFtr8>
必ず事前のお申し込み(9月13日(金)12:00まで)をお願いいたします。

入力された情報は本大会の運営にのみ使用いたします。フォームのお申込みが難しい場合、開催大学までメールもしくはFAX・はがきにて次の情報をお送りください。・参加ご希望の旨、ご氏名、ご所属、参加学会名、三学会合同懇親会出欠、メールアドレス、連絡がとれる電話番号。

8. 発表要旨集の事前ダウンロード



本年より発表要旨集は紙媒体による印刷を行いません。PDFによる発行となりますので、タブレットやPC、印刷等による**事前準備をお願いいたします。**
本学会ホームページ(<http://www.jacse.org>)左メニューの「8.会員専用」から会員専用ページ(別途会員に連絡のパスワードが必要です。)にログインし、ダウンロードしてください。9月15日(日)アップロード予定です。左のQRコードは本学会ホームページです。

9. 日 程 (予定)

9:00~9:25 受付(107教室前)

9:30~11:50 ◆研究発表《自由研究》

【第1分科会】(会場 特I教室)

司会 杉山 勇人(鎌倉女子大学短期大学部)

9:30~9:35 発表と質疑等の案内

9:35~10:05 [1-1]

高等学校芸術科書道の教科・科目としての特質と、それに応じた「個別最適な学び」の在り方

愛知県立松蔭高等学校 加藤 眞太郎

10:10~10:40 [1-2]

高等学校国語科と芸術科書道の関連についての一考察

—「言語文化」と「書道」の教材分析を中心に—

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 久保 彩織

10:50~11:20 [1-3]

聞き取りにおける手書きメモに関する研究(4)

—課題の種類及びメモ取り習慣の影響—

長崎大学 鈴木 慶子

東北大学 宮本 友弘

11:25~11:55 [1-4]

「ペンはキーボードより強しなのか」

—ノルウェーDigiHandプロジェクトからの示唆—

鹿児島国際大学 千々岩 弘一

長崎大学 鈴木 慶子

東北大学 松崎 泰

長崎大学 劉 卿美

長崎大学 前原 由喜夫

滋賀大学 長岡 由記

【第2分科会】（会場 特Ⅱ教室）

司会 加藤 泰弘（東京学芸大学）

9：30～9：35 発表と質疑等の案内

9：35～10：05 [2-1]

児童と書写指導者の「文字の丁寧さ」に対する認識の比較
—画間と配列に注目して—

東京学芸大学大学院連合教育学研究科（博士課程） 川原 名見

10：10～10：40 [2-2]

地域資源（ヒト・モノ）を活用した書教育

北海道教育大学岩見沢校 土井 伸也

10：50～11：20 [2-3]

散らし書きの成立背景を踏まえた授業実践とその検討

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科・岐阜県立岐阜農林高等学校 松原 直也

11：25～11：55 [2-4]

左手書字による動作等の特性と非優位性への対応
—筆記具把持・紙の傾きと書字・描画傾向を中心に—

上越教育大学 押木 秀樹
飯田市立松尾小学校 市ノ瀬有香
信州大学 小林比出代

【第3分科会】（会場 107 教室）

司会 廣瀬 裕之（武蔵野大学）

9：30～9：35 発表と質疑等の案内

9：35～10：05 [3-1]

身の回りにある文字のデザインに触れるワークショップの実践報告
—アプロプリエーションを観点とした分析と考察—

青山学院中等部 達富 悠介
横浜国立大学 青山 浩之

10：50～11：20 [3-3]

「漢字仮名交じりの書」の特質を踏まえた授業実践プログラムの構築
—「意図」と「構想・工夫」の関係に着目して—

東京学芸大学教職大学院 寺松 錦

11：25～11：55 [3-4]

書の言語表現的機能から捉えた「仮名の書」の表現性に関する研究

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科・九州女子大学 三浦 拓眞
横浜国立大学 青山 浩之

11：55～13：00 休憩

12：25～12：55 研究交流会（旧 若手研究者による懇話会）（会場 109 教室）

司会 草津 祐介（東京学芸大学）

13：00～13：55 ◆総会（会場 特Ⅰ教室）

14：00～16：00◆シンポジウム（会場 特Ⅰ教室）

シンポジウムテーマ GIGA スクール時代における手書き

実践報告—GIGA スクールの実際—

実践報告：坂本順司（福岡県立八幡工業高等学校教諭）

荒谷 舞（横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校教諭）

ディスカッション

登壇者：坂本順司（福岡県立八幡工業高等学校教諭）

荒谷 舞（横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校教諭）

松本仁志（広島大学教授）

押木秀樹（上越教育大学教授）

コーディネーター：青山浩之（横浜国立大学教授）

16：10 閉会

10. シンポジウム

シンポジウムテーマ：GIGA スクール時代における手書き

※詳細は別紙のシンポジウム案内をご確認ください。

11. 学会誌への論文投稿

大会における口頭発表等を論文として学会誌『書写書道教育研究』に掲載することを希望する場合は、当学会ホームページ(<http://www.jacse.org/>)掲載の執筆要領によって投稿してください。

原稿の締め切りは、**11月1日(金)【厳守】**です。なお、学会誌掲載の可否は査読によって決定されます。

12. 「学会賞」「学会功労賞」「学会奨励賞」の贈呈について

書写書道教育に関する優れた業績に対し、該当者がある場合に、「学会賞」「学会功労賞」「学会奨励賞」を贈ります。

13. 研究交流会（旧 若手研究者による懇話会）

日時 令和6年9月22日(日) 12:25～12:55（会場 109教室）

14. 懇親会（三学会合同）

三学会合同の懇親会を開催いたします。ふるってご参加ください。

日時 9月21日(土) 17:00～19:00

場所 福岡教育大学学生会館内ルーチェ食堂

会費 会員 5,000円 大学院生 4,000円

15. 理事会

次のように理事会を開催します。常任理事、理事は出席してください。

日時 9月14日(土) 19:00～ オンライン開催（接続情報は後日通知いたします。）

16. お問い合わせ

- ・研究発表、学会に関するお問い合わせ

全国大学書写書道教育学会事務局 清水文博 *****@*****

- ・大会に関するお問い合わせ

開催大学担当 福岡教育大学 和田圭壮先生 *****@*****

17. 緊急時の対応について

緊急時（災害等）における対応についてはホームページ（<http://www.jacse.org/>）にてお知らせいたしますのでご確認をお願いします。

18. 会場への交通、宿泊、昼食について

会場の福岡教育大学へのアクセスをご確認の上、各自宿泊施設へお申し込みください。昼食は各自ご手配願います。近隣には、食堂・レストラン等はありません。駅前にコンビニがあります。

19. 大学書道三学会について

本学会と併せて、下記の学会等が開催されます。（参加費はそれぞれに必要です。）

*9月20日(金) 13:00～16:30 日本教育大学協会（教大協）全国書道教育部門会

*9月21日(土) 9:30～16:30 全国大学書道学会

*9月22日(日) 9:30～16:10 全国大学書写書道教育学会【本学会】

*9月20日(金)～9月22日(日) 9:00～18:00(最終日は17:00まで) 全国大学書道学会会員書作展

福岡大会会場へのアクセス

◆JR 小倉駅からの場合

鹿児島本線下り博多方面普通電車に乗車
(約45分)

または、特急・快速に乗車し、黒崎、折尾駅で
普通電車に乗り換え(約35分~40分)

→教育大前駅下車、徒歩(約10分)

◆JR 博多駅からの場合

鹿児島本線上り小倉方面普通電車に乗車
(約50分)

または、特急・快速に乗車し、赤間駅で
普通電車に乗り換え(約30分~40分)

→教育大前駅下車、徒歩(約10分)



※特急電車の場合、赤間駅を通過する場合がありますので、ご注意ください。

・宿泊：紹介はしておりません。各自で手配してください。



※会場は、噴水のある中庭に面した山側の建物です。